

整理番号		255 事務事業評価表 令和5年度実施事業				部 長	課 長	係 長	担当者

事業名	男女共同参画推進事業				担当課	協働まちづくり課				
基本目標	6	みんなでつくる協働のまち				担当係	協働推進係			
施策項目	1	男女共同参画				計画期間	令和5年度 ～ 令和7年度			
主な取組	1	男女共同参画社会への意識改革の推進				事業区分	直営			
予算科目	会計	款	項	目	大事業					
	一般	2	1	13	男女共同参画推進事業					
目的と方針【PLAN】	男女共同参画社会の形成に向け、意識改革をはじめ、幅広い分野における男女の参画や女性の活躍を促す環境整備を進めます。									
事業概要【PLAN】	「第3次伊達市男女共同参画プラン」に基づき、関係部署とともに、男女共同参画の意識の普及、啓発等を図る取組を行います。									
対象【PLAN】	市民、各種審議会委員、職員				意図【PLAN】	家庭、職場、地域社会等において、性別による固定的な役割分担意識を解消するとともに、性別にかかわらず誰もが個性と能力を発揮できる社会の実現を目指す。				
意図の実現のために必要なこと【PLAN】	あらゆる分野において男女が対等な構成員として参画している。									

事業費【D0】		年度		04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
		単位		(実績)	(実績)	(予算)	(予算)	(予算)	(予算)
財源内訳	国庫支出金	千円		0	0	0			
	都道府県支出金	千円		0	0	0			
	地方債	千円		0	0	0			
	その他	千円		0	0	0			
	一般財源	千円		857	227	439			
事業費合計		千円		857	227	439			

(1) 伊達市第3次総合計画実施計画の「数値目標」の進捗に関する評価【D0】								
指標名	単位	達成条件	区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
男女共同参画に関する講演会や研修会等への参加者数	人	実績値が目標値以上となること	目標値	70	70	80	80	90
			実績値	30				
			達成率	42.9%				

(2) チェック項目による評価【CHECK】		
	評価視点	評価の結果
必要性	- 市民ニーズについてどうか - 社会的需要についてどうか - 事務事業の優先度については高いものであるか	多様な価値を尊重する社会実現への意識が高まるなか、性別による固定的な役割分担意識と無意識の思い込みに気づくことに取り組むことは、市民ニーズ及び社会的需要に沿っている。
有効性	- 施策項目の目標達成に向けた事業効果については期待できるか - 市民満足度についてはどうか - 社会貢献度についてはどうか	機会を捉えて男女共同参画の意識の普及を図ることで、市民が自身の生活を見直し、男女ともに自分らしく活躍できる社会に近づくことから、社会貢献度は高い。
効率性	- 費用を抑える工夫は行ったか - 時間を削減する工夫は行ったか - 当初の計画より規模を縮小できる余地はあったか	男女共同参画の啓発に関しては、既存の広報紙やSNSのシステムを活用している。また、企業への啓発に関しては、商工会議所を通じた配布を依頼することで、郵送費を抑える工夫を行った。

(3) 今後の方向性及び事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など【ACTION】			
今後の方向性	維持	事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など	令和5年度からは、本市の新たな男女共同参画推進計画である「第3次伊達市男女共同参画プラン」に基づき、引き続き、男女共同参画社会実現のための取組を全庁的に計画的に進めていく。

事務事業評価表
令和5年度実施事業

部 長	課 長	係 長	担当者

事業名	男女共同参画推進事業（再掲）					担当課	協働まちづくり課				
基本目標	6	みんなでつくる協働のまち					担当係	協働推進係			
施策項目	1	男女共同参画					計画期間	令和５年度　～　令和７年度			
主な取組	2	意思決定過程における男女共同参画の促進					事業区分	直営			
予算科目	会計	款	項	目	大事業						
	一般	2	1	13	男女共同参画推進事業						

目的と方針 【PLAN】	男女共同参画社会の形成に向け、意識改革をはじめ、幅広い分野における男女の参画や女性の活躍を促す環境整備を進めます。	
-------------------------	--	--

事業概要 【PLAN】	「第3次伊達市男女共同参画プラン」に基づき、関係部署とともに、女性委員の登用促進や女性の参画促進等に係る取組を行います。
----------------	--

対象 【PLAN】	市民	意図 【PLAN】	今まで埋もれていた女性の力を引き出すこと
--------------	----	--------------	----------------------

意図の実現のために必要なこと【PLAN】	市の附属機関や職場、地域などにおける女性の意思決定の場への参画について、積極的改善措置を推進すること
----------------------	--

事業費【D0】		年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
		単位	(実績)	(実績)	(予算)	(予算)	(予算)	(予算)
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0			
	都道府県支出金	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0			
	一般財源	千円	857	227	439			
	事業費合計	千円	857	227	439			

(1) 伊達市第3次総合計画実施計画の「数値目標」の進捗に関する評価【D0】

指標名	単位	達成条件	区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
庁内や地域等に女性の参画 促進を働きかけた回数	回	実績値が 目標値	目標値	2	2	3	3	4
		以上と なること	実績値	2				
		達成率	100.0%					

(2) チェック項目による評価【CHECK】

	評価視点	評価の結果
必要性	・ 市民ニーズについてどうか ・ 社会的需要についてどうか ・ 事務事業の優先度については高いものであるか	多様な価値を尊重する社会実現への意識が高まるなか、女性の意思決定の場への参画は、市民ニーズ及び社会的需要に沿っている。
有効性	・ 施策項目の目標達成に向けた事業効果については期待できるか ・ 市民満足度についてはどうか ・ 社会貢献度についてはどうか	女性の意思決定の場への参画を推進することで、男女ともに喜びも責任も分かち合う社会の実現に近づくことから、社会貢献度は高い。
効率性	・ 費用を抑える工夫は行ったか ・ 時間を削減する工夫は行ったか ・ 当初の計画より規模を縮小できる余地はあったか	男女共同参画の啓発に関しては、既存の広報紙やSNSのシステムを活用している。また、企業への啓発に関しては、商工会議所を通じた配布を依頼することで、郵送費を抑える工夫を行った。

(3) 今後の方向性及び事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など【ACTION】

今後の 方向性	維持	事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など	令和５年度からは、本市の新たな男女共同参画推進計画である「第３次伊達市男女共同参画プラン」に基づき、引き続き、機会を捉えて女性が意思決定の場に参画することの必要性を啓発していく。
------------	----	-------------------------	---

事務事業評価表
令和5年度実施事業

部 長	課 長	係 長	担当者

事業名	雇用促進事業（再掲）					担当課	商工観光課
基本目標	6	みんなでつくる協働のまち				担当係	商工振興係
施策項目	1	男女共同参画				計画期間	令和5年度 ～ 令和7年度
主な取組	2	意思決定過程における男女共同参画の促進				事業区分	一部委託
予算科目	会計	款	項	目	大事業		
	1	5	1	1	雇用促進事業		

目的と方針 【PLAN】	男女共同参画社会の形成に向け、意識改革をはじめ、幅広い分野における男女の参画や女性の活躍を促す環境整備を進めます。	
-------------------------	--	--

事業概要 【PLAN】	女性活躍推進等を目的に、求職者や企業向けにセミナー等を開催します。
----------------	-----------------------------------

対象 【PLAN】	求職者や市内事業者	意図 【PLAN】	産休育休明けの円滑な採用や、企業の女性活躍推進などへの理解度が高まる
--------------	-----------	--------------	------------------------------------

意図の実現のために必要なこと【PLAN】	求職者や企業向けのセミナーを開催し制度や取組について理解する機会の場を提供する
----------------------	---

事業費【D0】		年度 単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(予算)	(予算)	(予算)	(予算)
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0			
	都道府県支出金	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0			
	一般財源	千円	252	200	14,831			
	事業費合計	千円	252	200	14,831			

(1) 伊達市第3次総合計画実施計画の「数値目標」の進捗に関する評価【D0】

指標名	単位	達成条件	区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
セミナー参加事業社数	社	実績値が 目標値 以上と なること	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	10				
			達成率	100.0%				

(2) チェック項目による評価【CHECK】

	評価視点	評価の結果
必要性	・ 市民ニーズについてどうか ・ 社会的需要についてどうか ・ 事務事業の優先度については高いものであるか	女性活躍推進やワークライフバランスなどへの理解はあるものの、参加までにつながっておらず、参加者が少なかった。
有効性	・ 施策項目の目標達成に向けた事業効果については期待できるか ・ 市民満足度についてはどうか ・ 社会貢献度についてはどうか	そろそろ働きたい女性のための企業説明会では、子育て世代の求職者が参加し、企業への就労機会の提供ができた。継続して行うことで、目標達成に向けた事業効果が期待できる。
効率性	・ 費用を抑える工夫は行ったか ・ 時間を削減する工夫は行ったか ・ 当初の計画より規模を縮小できる余地はあったか	女性活躍推進とワークライフバランスの2つの題材をあわせて講演することで、効率化を図った。

(3) 今後の方向性及び事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など【ACTION】

今後の 方向性	維持	事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など	女性活躍推進やワークライフバランスなど参加者が少ないセミナーもあることから、企業の求める情報を提供できるよう企画検討していく。
------------	----	-------------------------	---

事務事業評価表
令和5年度実施事業

部 長	課 長	係 長	担当者

事業名	男女共同参画推進事業（再掲）					担当課	協働まちづくり課				
基本目標	6	みんなでつくる協働のまち					担当係	協働推進係			
施策項目	1	男女共同参画					計画期間	令和5年度　～　令和7年度			
主な取組	3	仕事と生活の調和に向けた環境づくり					事業区分	直営			
予算科目	会計	款	項	目	大事業						
	一般	2	1	13	男女共同参画推進事業						

目的と方針 【PLAN】	男女共同参画社会の形成に向け、意識改革をはじめ、幅広い分野における男女の参画や女性の活躍を促す環境整備を進めます。	
-------------------------	--	--

事業概要 【PLAN】	「第3次伊達市男女共同参画プラン」に基づき、関係部署とともに、男性の家事仕事と家庭のバランスの良い働き方の重要性等についての啓発等を行います。
----------------	---

対象 【PLAN】	市民	意図 【PLAN】	男女が共に家庭・職場・地域における様々な活動を自らの選択により実現できること
--------------	----	--------------	--

意図の実現のために必要なこと【PLAN】	働くための制度を充実させ柔軟な労働環境を整備するとともに、男性に対して家事、子育て、介護等への積極的な参加を促す。
----------------------	---

事業費【D0】		年度 単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(予算)	(予算)	(予算)	(予算)
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0			
	都道府県支出金	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0			
	一般財源	千円	857	227	439			
	事業費合計	千円	857	227	439			

(1) 伊達市第3次総合計画実施計画の「数値目標」の進捗に関する評価【D0】

指標名	単位	達成条件	区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
市ホームページや広報誌等での啓発等の回数（仕事と生活の調和）	回	実績値が 目標値 以上と なること	目標値	4	4	4	4	6
			実績値	2				
			達成率	50.0%				

(2) チェック項目による評価【CHECK】

	評価視点	評価の結果
必要性	・市民ニーズについてどうか ・社会的需要についてどうか ・事務事業の優先度については高いものであるか	令和3年度に実施した市民アンケートにおいて、「女性が働き続けるために必要なことは何か」という問いに対して「家庭内での家事や子育て関係の協力体制」35.9%で最も高かったことから、男性に対して家事、子育て、介護等への積極的な参加を促すことは、市民ニーズに沿っている。
有効性	・施策項目の目標達成に向けた事業効果については期待できるか ・市民満足度についてはどうか ・社会貢献度についてはどうか	男性に対して、家事、子育て、介護等への積極的な参加を促すことで、女性が働き続けられる社会の実現に近づくことから、社会貢献度は高い。
効率性	・費用を抑える工夫は行ったか ・時間を削減する工夫は行ったか ・当初の計画より規模を縮小できる余地はあったか	男女共同参画の啓発に関しては、既存の広報紙やSNSのシステムを活用している。また、企業への啓発に関しては、商工会議所を通じた配布を依頼することで、郵送費を抑える工夫を行った。

(3) 今後の方向性及び事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など【ACTION】

今後の 方向性	維持	事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など	令和５年度からは、本市の新たな男女共同参画推進計画である「第３次伊達市男女共同参画プラン」に基づき、引き続き、機会を捉えて男性に対して、家事、子育て、介護等への積極的な参加することの必要性を啓発していく。
------------	----	-------------------------	--

整理番号 259		事務事業評価表 令和5年度実施事業		部 長	課 長	係 長	担当者

事業名	雇用促進事業（再掲）				担当課	商工観光課			
基本目標	6	みんなでつくる協働のまち				担当係	商工振興係		
施策項目	1	男女共同参画				計画期間	令和5年度 ～ 令和7年度		
主な取組	3	仕事と生活の調和に向けた環境づくり				事業区分	全部委託		
予算科目	会計	款	項	目	大事業				
	1	5	1	1	雇用促進事業				
目的と方針【PLAN】	男女共同参画社会の形成に向け、意識改革をはじめ、幅広い分野における男女の参画や女性の活躍を促す環境整備を進めます。								
事業概要【PLAN】	ハローワーク福島と連携し、市内企業でのワークライフバランスを推進するため、セミナーを開催します。								
対象【PLAN】	市内事業者				意図【PLAN】	企業内におけるワークライフバランスの推進などへの理解度が高まる			
意図の実現のために必要なこと【PLAN】	企業向けのセミナーを開催し、制度や取組について理解する機会の場を提供する								

事業費【D0】		年度		04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
		単位		(実績)	(実績)	(予算)	(予算)	(予算)	(予算)
財 源 内 訳	国庫支出金	千円		0	0	0			
	都道府県支出金	千円		0	0	0			
	地方債	千円		0	0	0			
	その他	千円		0	0	0			
	一般財源	千円		252	200	14,831			
事業費合計		千円		252	200	14,831			

(1) 伊達市第3次総合計画実施計画の「数値目標」の進捗に関する評価【D0】								
指標名	単位	達成条件	区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
セミナー参加事業社数	人	実績値が目標値以上となること	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	8				
			達成率	80.0%				

(2) チェック項目による評価【CHECK】		
	評価視点	評価の結果
必要性	・市民ニーズについてどうか ・社会的需要についてどうか ・事務事業の優先度については高いものであるか	女性活躍推進やワークライフバランスなどへの理解はあるものの、参加までにつながっておらず、参加者が少なかった。
有効性	・施策項目の目標達成に向けた事業効果については期待できるか ・市民満足度についてはどうか ・社会貢献度についてはどうか	セミナーを開催することで、目標達成に向けた事業効果が期待できるが、セミナー参加者が少ないことから、企業のニーズや企画の切り口など検討していく。
効率性	・費用を抑える工夫は行ったか ・時間を削減する工夫は行ったか ・当初の計画より規模を縮小できる余地はあったか	女性活躍推進とワークライフバランスの2つの題材をあわせて講演することで、効率化を図った。

(3) 今後の方向性及び事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など【ACTION】			
今後の方向性	維持	事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など	女性活躍推進やワークライフバランスセミナーを開催したが、参加者が少ないことから、企業の求める情報を提供できるよう企画検討していく。

整理番号
260

事務事業評価表
令和５年度実施事業

部 長	課 長	係 長	担当者

事業名	男女共同参画推進事業（再掲）				担当課	協働まちづくり課				
基本目標	6	みんなでつくる協働のまち				担当係	協働推進係			
施策項目	1	男女共同参画				計画期間	令和５年度　～　令和７年度			
主な取組	4	暴力の根絶に向けた取組の推進				事業区分	直営			
予算科目	会計	款	項	目	大事業					
	一般	2	1	13	男女共同参画推進事業					
目的と方針【PLAN】	男女共同参画社会の形成に向け、意識改革をはじめ、幅広い分野における男女の参画や女性の活躍を促す環境整備を進めます。									
事業概要【PLAN】	「第３次伊達市男女共同参画プラン」に基づき、関係部署とともに、性別や年齢・役職等の社会的な立場差異を利用した暴力根絶についての啓発等を行います。									
対象【PLAN】	市民			意図【PLAN】	性別や年齢・役職等の社会的な立場の差異を利用した暴力のない環境づくり					
意図の実現のために必要なこと【PLAN】	暴力の根絶、暴力を許さない環境づくりと合わせ、相談体制の充実と相談機関等の周知									
事業費【D0】		年度		04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	
		単位		(実績)	(実績)	(予算)	(予算)	(予算)	(予算)	
財源内訳	国庫支出金	千円		0	0	0				
	都道府県支出金	千円		0	0	0				
	地方債	千円		0	0	0				
	その他	千円		0	0	0				
	一般財源	千円		857	227	439				
	事業費合計	千円		857	227	439				
(１)伊達市第３次総合計画実施計画の「数値目標」の進捗に関する評価【D0】										
指標名		単位	達成条件	区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	
市ホームページや広報誌等での啓発等の回数（暴力根絶関係）		回	実績値が目標値以上となること	目標値	4	4	4	4	6	
				実績値	2					
				達成率	50.0%					
(２)チェック項目による評価【CHECK】										
	評価視点				評価の結果					
必要性	・市民ニーズについてどうか ・社会的需要についてどうか ・事務事業の優先度については高いものであるか				令和３年度市民アンケート結果において、暴力を受けた被害者が相談することに抵抗を感じる場合が多いことから、相談体制の充実と相談機関等の周知の優先度は高い。					
有効性	・施策項目の目標達成に向けた事業効果については期待できるか ・市民満足度についてはどうか ・社会貢献度についてはどうか				被害者が相談することで自身の状況を把握し、困難な状況から抜け出すことにつながることから、社会貢献度は高い。					
効率性	・費用を抑える工夫は行ったか ・時間を削減する工夫は行ったか ・当初の計画より規模を縮小できる余地はあったか				男女共同参画の啓発に関しては、既存の広報紙やSNSのシステムを活用している。また、企業への啓発に関しては、商工会議所を通じた配布を依頼することで、郵送費を抑える工夫を行った。					
(３)今後の方向性及び事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など【ACTION】										
今後の方向性	維持	事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など		令和５年度からは、本市の新たな男女共同参画推進計画である「第３次伊達市男女共同参画プラン」に基づき、引き続き、機会を捉えて、暴力に関する相談機関の周知を行う。						